

GHGプロトコル排出量算定結果

データソース： 排出原単位データベース (Ver.3.1) を基に作成

企業名： **宮地エンジニアリンググループ 株式会社**
 算定期間： **2021年4月1日から2022年3月31日** 売上高 (百万円) **58,003**
 排出量結果

Scope1	572.277	t-CO2eq
Scope2	2,480.606	t-CO2eq
Scope3 (上流)	対象外	t-CO2eq
(下流)	対象外	t-CO2eq
Scope1+2	3,052.883	t-CO2eq

Scope1： 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出
 Scope2： 他者から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
 Scope3： Scope2 以外の間接排出 (事業者の活動に関連する他者の排出) 対象外

算定対象範囲

区分	算定対象に含める範囲
温室効果ガス	エネルギー起源CO2、非エネルギー起源CO2、メタン (CH4)、一酸化二窒素 (N2O)、ハイドロフルオ
組織的区分	自社： 自社及びグループ会社の全ての部門、全ての事業所
地理的範囲	国内及び海外 (海外事業所における活動は含まず)
活動の範囲	サプライチェーンにおいて、温室効果ガスの排出に関するすべての活動
時間的範囲	1年間の事業活動に係るサプライチェーン排出 (2021年4月1日～2022年3月31日)

自社

Scope1	エネルギー種	活動量			備考
		数値	単位	排出量 (t-CO2eq)	
燃料の燃焼及び製造保管プロセスにおけるGHGの直接排出	ガソリン (kl)	6.40	kl	14.868	事業者から提出されたデータに基づく
	灯油 (KL)	13.49	kl	33.568	事業者から提出されたデータに基づく
	軽油 (kl)	80.19	千Nm3	207.293	事業者から提出されたデータに基づく
	液化石油ガス (LPG) (t)	105.55	t	316.547	事業者から提出されたデータに基づく
			合計	572.277	
Scope2	エネルギー種	活動量			備考
		数値	単位	排出量 (t-CO2eq)	
他社から供給された電気、熱、蒸気	全国平均値	382,235.00	kWh	156.716	宮地エンジニアリング(千葉工場以外)
	東京電力エナジーパートナー株式会社 メニュー-G (残差)	4,775,604.00	kWh	2115.593	宮地エンジニアリング(千葉工場)
	中国電力株式会社 メニュー-C (残差)	34,428.00	kWh	17.937	MMB(広島機材センター)
	東京電力エナジーパートナー株式会社 メニュー-G (残差)	50,751.00	kWh	22.483	MMB(那須機材センター)
	中国電力株式会社 メニュー-C (残差)	136,560.00	kWh	71.148	MMB(本社)
	東京電力エナジーパートナー株式会社 メニュー-G (残差)	207,120.00	kWh	91.754	MMB(東日本支店)
	関西電力株式会社 メニュー-D (残差)	8,088.00	kWh	2.839	MMB(西日本支店)
	東北電力株式会社 メニュー-C (残差)	4,675.20	kWh	2.137	MMB(東北営業所)
	東京電力エナジーパートナー株式会社 メニュー-G (残差)	2,364.00	kWh	1.047	MMB(横浜営業所)
	中部電力ミライズ株式会社 メニュー-B (残差)	2,748.00	kWh	1.041	MMB(中部営業所)
	九州電力株式会社 メニュー-B (残差)	4,656.00	kWh	2.235	MMB(九州営業所)
			合計	2,480.606	

入力にあたっての注意事項

(Scope1) ※上記以外の直接排出

*業務用冷凍空調機があればお調べください。フロン排出抑制法による「第一種特定製品」とされており、整備におけるフロンの回収及び充填において証明書が発行されます。これらの証明書より、回収量及び充填量をお調べください。

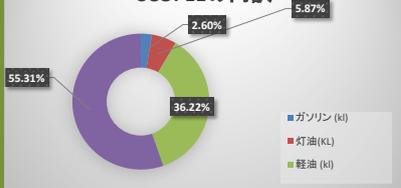
*購入したドライアイスがある場合には量をお教えてください。



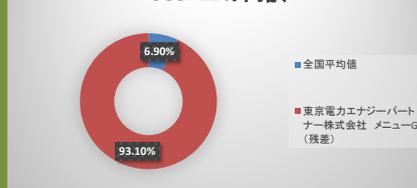
Scope1,2算定簡易版 Ver2.1



SCOPE1の内訳



SCOPE2の内訳



SCOPE2の内訳

